

液をかきまぜながら注加する，充分鹼化した後，別に3を7の残部と4の混液に溶解加熱し，これに1の残りの熔融したものを徐々に加えて乳化液を作り，これを前記の石鹼液に注加して，よく混和した後かきまぜながら冷却し，香料を加えて更によくかきまぜる．約3日間放置した後ローラーにかける．

(3) 1. ステアリン酸	28%	5. 水酸化カリウム	6%
2. ヤシ油	6"	6. 水酸化ナトリウム	0.8"
3. セタノール	2"	7. 水	50.7"
4. グリセリン	6"	8. 香料	0.5"

1の半量と2を混合熔融し，4，5，6，7の混液を少しずつ加えて，加熱しながらよくかきまぜて充分に鹼化し，1の残りとの混融物を，かきまぜながら徐々に加え，更によくかきまぜて均等に乳化させ，ついで冷却する．この時香料を加えて，冷却するまでかきまぜる．

2. 洗粉をペースト状にしたもの

この原型はアーモンドペースト Almond Paste である．甘扁豆（アーモンド）は43~50%の油，20~25%の蛋白質，6~10%の精質を含んでおり，これを粉末にしたアーモンド末をローズ水あるいは蜂蜜などと練って，夜顔面に塗って放置し，湯で洗い去る．これによって顔の皮膚に油分の供給と，洗顔の両用に供されていた．その後アーモンドの油粕にアーモンド油その他の油が加えられ同様に用いられたが，油分の供給はそれを主目的とするコールドクリームに席をゆずり，油粕が洗顔用に供され，更にこれも用いない洗顔（ペースト）が作られて使用されるに至った．この型の洗顔クリームペーストは洗粉の洗浄作用と同じで，石鹼と違って，作用が緩やかであり，弱い皮膚，荒れ性の人に適する．だがこれにも泡立ちの目的で石鹼が添加される様になっている．

この型の洗顔ペーストの原料としては，洗粉の原料と大体同じであるが，ペースト状に保つために水，グリセリンが加えられ，分離を防ぐためにトラガント，寒天，アルギン酸ナトリウムなどの粘着性物を添加する．このときには防腐剤の添加が必要である．

例 (I) アーモンドペースト

1. アーモンド	1,000 g	香料	適宜
2. ローズ水	1,300 "	防腐剤	"
3. アルコール	400 cc		

1を2の一部で潤しながら磨砕する，少し温めるとよい．ついで播潰機に移し，2を少しずつ加えながらよく練る．香料，防腐剤は3に溶かして添加する．

(2) アーモンドペースト

1. アーモンド	350 g	6. 炭酸カリウム	5 g
2. ローズ水	2,000 "	7. ホウ砂	8 "
3. 鯨 蠟	20 "	8. 安息香酸ナトリウム	6 "
4. ステアリン酸	30 "	9. アルコール	100 cc
5. グリセリン	100 "	10. 香料	6 "

1と5と2の一部でアーモンドペーストを作り，別に3，4と6，7と2の1部でクリームを作る．8は予め2の一部に溶かしてペーストに添加しておく．ついでペーストとクリームを練合機でよく練り合わせる．10は9に溶かして添加する．

(3) 1. 脱脂大豆粉	15%	5. 水	55%
2. ステアリン酸	13 "	6. 安息香酸ナトリウム	0.5 "
3. 水酸化カリウム	2.5 "	7. ホウ砂	1.0 "
4. グリセリン	10 "	8. 香料	0.5 "

3と4を5の一部にとかし加熱したものを，2の熔融した中へよくかきまぜながら少しずつ加えて充分に鹼化させて石鹼とし，別に6，7を5の残りに溶かして加温して，1に加えてペーストにし，両者を熱時によく練り合わせ，かきまぜながら冷却して香料を加える．大豆粉をベントナイトで置き代えてもよい，また石鹼をセチル硫酸ナトリウムに置き代えてもよい．

III. クレンジングクリーム Cleansing Cream

クレンジングクリームは油性のクリームである．これを顔に塗ってガーゼか脱脂綿でふきとる．この洗浄作用は前項までの洗剤と違う．すなわち